

こんにちは。ニュージーランドのワンガヌイという町に留学して9か月がたちました。日本とは季節が逆で最近春の暖かさを感じます。10月はニュージーランドの学校の年度の終わりなので様々な行事がありました。11月は一般の高校生が1か月かけて年度末テストを行うので通常授業はありません。各国から来たインターナショナルの生徒は少人数のクラスでクッキング、ラグビー、テクノロジー、校外学習などをします。

〈13年生屋外ライブ〉

ニュージーランドの13年生は日本の高校3年生にあたります。私の学校では彼らが最後の日に屋外ライブをしていました。トランペットやドラムを使って本格的な音楽を楽しんでいました。また日本の卒業生は卒業アルバムに寄せ書きを集める文化があると感じますが、この卒業生はその日着ている制服のシャツに友達や先生からの寄せ書きを集めていました。



〈フェアウェルパーティー〉

先日私の最後の家庭科の授業がありました。いつも通りに授業を受けていてその日はモクテルというジュースを作りました。しかしじつは私の知らないところで皆がお菓子を持ち寄ってお別れパーティーを計画してくれていたそうです。日本の学校ではこんなに豪華なパーティーを授業中に体験できないので私にとって新しい経験になりました。また一人の留学生にこれほどよくしてくれる生徒と先生のあたたかさに触れられて感動しました。



〈プライスギブン〉

10月30日の学校の最後の日に表彰式がありました。この学校では普段表彰されることがなく、年度の最後一気に表彰されます。表彰内容は部活動などではなく学習面で良い成績を収めた生徒に送られます。私はありがたいことに英語と数学の成績で表彰されました。表彰された生徒は壇上を左から右に横断して校長先生と握手をし、賞状を頂いて壇上をおります。生徒の中にはワンガヌイの町で一番良い成績を収めた人やマオリの文化や授業で良い成績を収め、トロフィーを受け取っている生徒もいました。



長い長い留學生活でしたが、この先の人生で良いスパイスになる経験ができたと感じます。